

# 記事を執筆しよう

文 編集部 情報 太郎

## 1 Markdown による執筆

LaTeX を手元に用意せずに簡単に記事を書くために用意しています。複雑なデザインを必要とする場合は LaTeX を使用して下さい。

リポジトリを git で手元に clone したのちにフォルダ名と同じブランチを作成して移動します。

```
1 $ git checkout -b articles/test
```

main.md ファイル内に記事を書きます。その際、ファイル冒頭にタイトルと著者名を以下のように必ず記述してください。

```
1 ---
2 title: タイトル
3 author: 著者名
4 ---
```

記事の執筆が終わったら commit をして push しましょう。

```
1 $ git add articles/test
2 $ git commit -m "add article"
3 $ git push
```

## 2 サポート記法

### 2.1 小節

深さ 3

### 2.2 段落

空白行を入れると段落が変わり、単なる改行だとそのまま続けて表示される

段落 2

これは強制改行

### 2.3 箇条書き

- 順序無し箇条書き

# WORD

From College of Information Science

図1 画像のテスト

- 深くできる

- 普通の深さ

1. 順序有り箇条書き
2. 順序 2

## 2.4 脚注

脚注<sup>\*1</sup>を入れられる。

## 2.5 引用

引用できる。

被引用文

## 2.6 コード

インラインにコードを入れることも code のようにできる。

```
1 print("hello")
```

## 2.7 画像

## 3 tex ファイルの生成

tex ファイルが必要になった場合は pandoc をインストールしたのちに

```
1 make pandoc
```

---

\*1脚注

とすることで生成することができます。

## 4 その他情報

pandoc 3.1.2 での動作を確認している。

Markdown で執筆できる環境の整備をしたのは@puripuri2100<sup>\*2</sup> なので、何か聞きたい場合は連絡を。

---

<sup>\*2</sup><https://twitter.com/puripuri2100>